

未来ある子どもたちに

旧夜須町商工会青年部テント寄贈

旧夜須町の商工会青年部が四月十二日(水)、夜須小学校に六脚テントを寄贈しました。商工会青年部は合併による解散で余剰金を子どもたちに使ってもらおうと考え、学校行事に使うテントの数が不足していた小学校に贈りました。夏のプールや運動会で大切に使用していただきます」と松田校長先生が受け取りました。



吉川支所前でのパネル啓発

交通ルールに気を付けて

春の交通安全運動

毎年、全国で行われる春の交通安全運動が4月6日(木)から4月15日(土)まで行われました。通学路や交差点では、地元の人が黄色い旗を持って街頭指導を行ったり、交通量の多い道路ではパネルを掲げて「交通安全運動中」や「シートベルトの着用」を呼びかけました。香南署管内の交通安全運動期間中の交通事故は6件でした。去年に比べ交通事故が多発し、けが人も発生しています。交通ルールを守り、しっかり安全確認をしましょう。



空いっぱいのアートを

ヤ・シイ海辺の凧揚げ大会

ヤ・シイ海辺の凧揚げ大会が、三月二十六日(日)ヤ・シイパークで行われました。大会には、子どもから大人まで三十八人が参加しました。「凧作り教室」で作った凧などが海風に乗って、おおぞらに舞い上がりました。一豊くん・千代ちゃんなどを描いた吹き流し型凧や連凧のデモンストレーション飛行があり、訪れた人たちを楽しませました。

わしらの腕をみせちゃるき!

西川男の料理教室

四月七日(金)、香我美町西川公民館で男性ら二十一人が参加して男の料理教室が行われました。これは男性が一人になってもきちん料理が作れるように企画されました。「春御前」を作るといこととで、山へ山菜を採りに行くところから始め、西川健康を守る会と食生活改善委員の指導のもと、いたどりの混ぜご飯や春の山菜天ぷら、ゆでタケノコの団子揚げなど季節感たっぷりの料理を作りました。



のいち駅からのスタート

山内一豊公の足取りをたどって

一豊公入国ウォークラリー

高知市の「土佐二十四万石博」のオープニングイベントとして、3月30日(木)から4月1日(土)の3日間、東洋町から高知城の約94kmを歩く「一豊公入国ウォークラリー」が行われました。のべ300人が参加したこのイベント、香南市では「夜須駅」と「のいち駅」からスタートするコースも。ウォークを楽しむ人々は、サイクリングロードや国道沿いを一豊公の足取りをたどって高知城を目指しました。

詩人 岡本弥太をしのんで

第5回白牡丹祭

香我美町岸本に生まれ、教員をしながら詩壇でその才能を發揮した昭和の偉大な詩人岡本弥太をしのぶ第5回白牡丹祭が四月十五日(土)に開催されました。あいにく雨天のため、岸本集会所を会場に、岸本小学校五・六年生による「わが涙」の斉唱や弥太の甥にあたる野村土佐夫さん(赤岡町)の妹への朗読、一弦琴の演奏などが行われました。また、岡本弥太文芸賞には千百十四通の応募があり、セレモニー終了後表彰式が行われました。表彰三席までは左記のとおりです。



岡本弥太文芸賞受賞者 (敬称略)

- 【詩部門】一席 河村始玄子(吉川市) 二席 山崎多義(香美市) 三席 島田かず(香我美町)
- 【短歌部門】一席 徳弘 博(野市町) 二席 大石さち子(香美市) 三席 松尾 澄(香我美町)
- 【俳句部門】一席 石崎雅雄(四万十市) 二席 奥宮さとみ(香美市) 三席 岩川味重(香我美町)
- 【川柳部門】一席 富士田三郎(高知市) 二席 岡林京子(高知市) 三席 近森愛子(香我美町)
- 小学生の部
  - 【詩部門】一席 乾 亜寿華 一席 岡本 聡 三席 川口美香
  - 【短歌部門】一席 高橋さやか 一席 平野鈴子 三席 百田裕貴
  - 【俳句部門】一席 久禮田天恋沙 二席 十萬達哉 三席 植野怜華
  - 【川柳部門】一席 吉村満理菜 二席 松本大志 三席 野中淳司
- 中学生の部
  - 【詩部門】一席 曾我部佐海 二席 山本 恵 三席 澤木真菜美
  - 【短歌部門】一席 小松春菜 二席 園藤卓栄 三席 武田奈緒
  - 【俳句部門】一席 坂本実咲 二席 岡田 葵 三席 小林洋実



夜道だって明るいよ

赤岡 コミュニティ助成事業



コミュニティ助成事業は、宝くじ事業収入を財源としています。赤岡町では平成17年度助成事業で、赤岡小学校の通学路になっている弁天通りの防犯灯を整備しました。弁天通りの防犯灯は昭和50年代に整備したままでつかないものもあり、冬場の下校時に通学路は暗くなる状態でした。そのため、コミュニティ助成事業で、地域住民と子どもたちの安全確保のため防犯灯を9基整備しました。「これからは、明るい道を通ることができます」と地域の人たちに喜ばれました。

